

令和6年度 第3回学校運営協議会議事録

校名	府立東淀工業高等学校
校長名	板垣 秀和

開催日時	令和 7年 2月13日(木) 16:00 ~ 17:00
開催場所	大阪府立東淀工業高等学校 1階 校長室
出席者(委員)	高橋会長、阪口委員、平井委員(オンライン)、中田委員、吉賀委員
出席者(学校)	板垣校長、竹野教頭、白川事務長、大西首席
傍聴者	
協議資料	令和6年度 学校経営計画及び学校評価 令和7年度 学校経営計画及び学校評価(案)
備考	

議題等(次第順)	
<p>【協議案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「令和6年度学校経営計画及び学校評価」について ・「令和7年度学校経営計画及び学校評価(案)」について ・その他 <p>【報告案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度 学校教育自己診断結果(生徒・保護者・教員)(資料1) ・第2回 生成AI利活用研修会(資料2) ・その他 	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度学校経営計画及び学校評価について説明後に協議され、全員賛成で議決された。 ○生徒アンケート集計結果において、昨年度より肯定的な意見が4%以上した項目が6項目あり、学校全体の取り組みが生徒にとって良い影響を与えていることを示しており、高く評価している。 ○保護者アンケート集計結果において、90%以上の肯定的な意見が6項目あり、学校の教育方針や学校運営 が保護者の期待に答えられていることを示しており、高く評価している。 ○校内研究発表会において、生徒たちが主体的に取り組み、成果を発表する姿勢が素晴らしく感心した。社会で必要とされるスキルにも繋がる経験であり、今後もこの取り組みを継続してほしい。 ○令和10年度開校予定の新工業系高等学校への質疑応答があった。 ○広報活動において、SNSやホームページを活用することで、中学生や保護者、地域社会だけでなく、より広い層に本校の魅力を伝えられており、情報発信の手段を効果的に取り入れている点を高く評価している。 ○本校の教育活動について、肯定的な意見が多く高く評価されている。 <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度学校経営計画及び学校評価(案)について、特に質問や意見などはなかった。 ・配付した資料1～2について説明を行った <ul style="list-style-type: none"> ○資料2について、NPO法人「CLACK」の協力で、教職員対象の生成AI利活用研修会の概要を説明した。 ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ○特になし 	

次回の会議日程	
日時	令和7年6月ごろ予定
会場	大阪府立東淀工業高等学校 校長室